

## 開発事業地球温暖化対策結果

事業者の氏名 又は名称	いりょうほうじんしゃだん さんせいかい りじちよう わたなべかずお 医療法人社団 三成会 理事長 渡邊一夫			
主たる事務所又は 事業所の所在地	郵便番号 962-0817 福島県須賀川市南上町 123 番の 1			
開発事業の名称	(仮称) 新百合ヶ丘総合病院増築計画			
開発事業を行う 土地の位置及び区域	川崎市麻生区古沢字都古 255 番 7 他 130 筆の一部			
開発事業の目的	病院の増築及び、立体駐車場の新設			
工事の着手 予定年月日	平成 30 年 4 月 13 日			
工事の完了 予定年月日	令和 2 年 3 月 31 日			
開発事業の概要	区域面積	64,830.06 m <sup>2</sup>		
	床面積	22,556.29 m <sup>2</sup>		
主な建築物の内容	棟番号	用途	床面積	備考
	1	その他 (立体駐車場) (連絡通路)	7,023.35 m <sup>2</sup>	
	2	病院	15,532.94 m <sup>2</sup>	
			m <sup>2</sup>	
			m <sup>2</sup>	
			m <sup>2</sup>	
	床面積の合計		22,556.29 m <sup>2</sup>	

## (第2面)

温室効果ガスの排出の抑制等を図るため実施しようとする措置の内容	エネルギーの使用の合理化	照明には消費電力の少ないLED照明等9割以上導入しています。又トイレの照明については、人感センサーを導入し電力の節減に努めています。施設の整備にあたっては、省エネルギー型の設備機器を導入致しました。
	ヒートアイランド現象の緩和	複層ガラス等を採用しました。断熱性・気密性を高めた建築的な対策により人口排熱の抑制に努めました。現況の樹林地における既存の樹木を可能な限り保存する等、自然被覆の保全をしました。
	交通環境への配慮	シャトルバスの運転者に対して交通安全教育を徹底するなどの環境保全のための措置を講じました。来院する施設関連車両に対して、駐車場等に看板等を設置してアイドリングストップを周知し実施しています。
	緑地の保全と緑化の推進	法面等については、可能な限り張芝による緑化を行い、外来種を使用せず、現況の樹林地における既存の樹木を可能な限り保存しました。既存樹林地を含めて全ての緑に対して、生育状況目的に対応した剪定方法とするなどの適切な維持管理を行ないました。
	工事に係る配慮	多数の工事用車両が通行する場合、ピーク時間が集中しないよう調整を行ないました。来院者や職員に対して、公共交通機関及びシャトルバスの利用を促しました。建設機械や工事用車両は、可能な限り低燃費なものを使用し、燃料の使用の抑制に努めました。建設機械による負荷を極力少なくする効率的な稼働に努めました。工事用車両については、アイドリングストップ等のエコドライブを行うよう指導いたしました。建設機械は可能な限り、最新の排出ガス対策型建設機械を使用しました。建設機械の集中稼働を避け、効率的な稼働に努めました。建設機械のオペレーターに対して、不要なアイドリングや空ふかしをしないよう工事監理者が指導を行ない実行いたしました。多数の工事用車両が通行する場合、ピーク時間が集中しないよう調整を行ないました。
	その他	照明器具等は、LED等のエネルギー効率の高いタイプを採用し、省エネルギーを図るなど環境保全のための措置を講じることから、温室効果ガスの排出量の抑制が図られるものとなりました。無駄な照明の点灯をやめ、エネルギーの節減に努めました。空調設備機器等は、定期的に適切な維持管理を行ないました。
再生可能エネルギー源の利用	導入機器	

(第3面)

	棟番号	評価の目標	評価の結果
特定建築物の評価	立体駐車場	総合評価 B+ 以上	総合評価 A
	病院増築	総合評価 B+ 以上	総合評価 A
備考			

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。  
[事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 特定建築物の評価については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(平成11年 川崎市条例第50号)第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。